

関係各位

2018年6月7日
オプテックス・エフェー株式会社
販売促進室

弁当や惣菜の食品表示ラベルをインラインで検査する ラベル印字検査システム「HVS-CV」を発売

オプテックス・エフェー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：中島達也）は2018年6月7日、食品業界向けのコンベア一体型ラベル検査システム「HVS-CV」を発売します。

「HVS-CV」は、弁当や惣菜に貼付されている食品表示ラベルの一括表示内容を、オンライン上で瞬時に照合検査できるラベル印字検査システムです。

コンビニ向けの弁当や総菜を製造する工場では、ラベル印字を検査する場合、検査員が抜き取りで目視チェックする方法が一般的です。ただ多品種となると、目視では検査員に負担がかかり、見逃しが発生して誤表示の商品が市場に流出する可能性があります。

「HVS-CV」は、独自のソフトウェアと高解像度のカメラにより、ラベル内の商品名や原材料表示、日付、価格、バーコード、マークにおける表示間違いや表示漏れを高精度に安定して読み取りでき、検査の自動化が可能です。オプションで下貼りラベル用のカメラを搭載でき、ワークの天面と底面に貼られたラベルの同時検査が可能です。

ラベルは1,000品種を登録可能で、また最大800万枚の全画像保存が行えるため、トレーサビリティにも対応しています。

なお「HVS-CV」は、昨年発売した卓上型「HVS-LC」とともに、6月12日から東京ビッグサイトで開催されます国際食品工業展“FOOMA JAPAN2018”の当社ブースに出展いたします。

これからもオプテックス・エフェーは、印字検査を通して安心・安全な食品製造に貢献していきます。

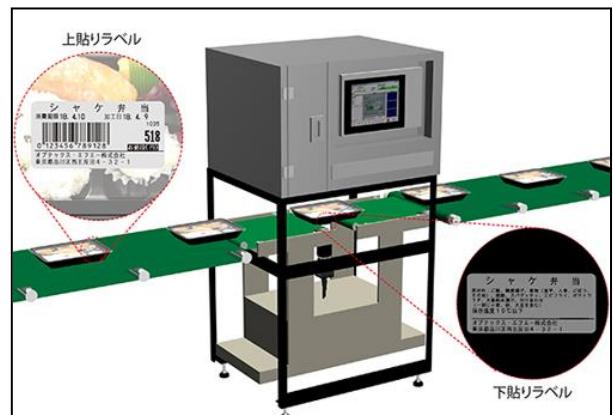
■ 製品外観



■主な仕様

基本仕様	CPU	Intel Celeron
	メモリ	8GB
	OS	Windows 7 64bit
検査仕様	認識文字	英数字、特定漢字
	検査ウインドウ	最大 32
	品種登録	1000 品種
メモリ機能	NG 画像保存	1000 枚(BMP ファイル)
	全画像保存	標準で約 800 万枚(800GB)
ディスプレイ		15 インチ(XGA)
カメラ		500 万画素、カラーカメラ

■使用イメージ



■主要販売先 :

中食産業（主にコンビニやスーパー向けの弁当や総菜を製造する工場）

■国内販売数目標（年）：30 台

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

商号 : オプテックス・エフエー株式会社
所在地 : 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館
設立 : 2002 年 1 月 7 日
代表取締役 : 中島 達也
資本金 : 385,000 千円 (2017 年 12 月 31 日)
事業内容 : ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等
売上高 : 73 億 2 千万円 (連結) (2017 年 12 月期)
従業員数 : 208 名 (連結) (2017 年 12 月 31 日現在)

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社

販売促進室 石谷 高宏 (E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2921

URL: <https://www.optex-fa.jp>